

インテグレートッド・カメラ制御プロトコル概要

Revision 1.01

2019/9



Panasonic

1. はじめに

パナソニックのインテグレートッド・カメラをリモート制御する方法はシリアルと IP の 2 方式があります。また IP については Web ブラウザ制御用の追加コマンドがあります。本書は、それぞれの機能と特徴について概要を説明しています。

[シリーズ名定義]

本書では、個別のモデル名の代わりに、以下のシリーズ名で呼称します。

UE150 シリーズ AW-UE150

HE130 シリーズ AW-HE130/AW-HR140/AW-HN130

HE70 シリーズ AW-HE70/AW-UE70/AW-HN70/AW-UN70/AW-HE75

※ 上記以外のモデル名は本資料の対象外とします。

2. 各制御方法の特徴

2.1 : AW コマンド (RS422 経由)

カメラ制御、状態取得が可能です。

最もシンプルな制御方法であり、CPU 負荷が軽く、コマンド間隔を短くすることが可能です。

主に当社製リモートカメラコントローラーからインテグレートッド・カメラをシリアル制御する場合に使用されます。

詳細仕様書は以下の URL からダウンロード可能です。

UE150 シリーズ & HE130 シリーズ & HE70 シリーズ

https://eww.pass.panasonic.co.jp/pro-av/support/content/guide/DEF/HE50_120_SERIAL/ConvertibleProtocol.pdf

2.2 : AW コマンド (IP 経由)

カメラ制御、状態取得が可能です。

IP アドレスを指定し、汎用スイッチングハブを介して複数カメラの制御が可能です。

1 台のカメラを複数の端末から制御することも可能です。

カメラの更新情報を取得可能で、カメラ情報の一括取得も可能。

主に当社製リモートカメラコントローラーからインテグレートッド・カメラを IP 制御する場合に使用されます。

詳細仕様書は以下の URL からダウンロード可能です。

UE150 シリーズ & HE130 シリーズ & HE70 シリーズ

https://eww.pass.panasonic.co.jp/pro-av/support/content/guide/DEF/HE50_120_IP/HDIntegratedCameraInterfaceSpecifications-J.pdf

2.3 : Web Control コマンド (IP 経由)

カメラが Web サーバとなりクライアントデバイスから、映像配信、カメラ制御、初期設定、状態取得、などの設定が可能です。

主に Web ブラウザを用いて、PC やスマートフォンからインテグレートド・カメラにアクセスして制御する場合に使用されます。

詳細仕様書は以下の URL からダウンロード可能です。

UE150 シリーズ

https://eww.pass.panasonic.co.jp/pro-av/support/content/guide/DEF/UE150_CGI/Supplement_for_Web_Control-UE150J.pdf

HE130 シリーズ

https://eww.pass.panasonic.co.jp/pro-av/support/content/guide/DEF/HE130_CGI/Supplement_for_Web_Control-V2.00J.pdf

HE70 シリーズ

https://eww.pass.panasonic.co.jp/pro-av/support/content/guide/DEF/HE40_UE70_CGI/Supplement_for_Web_Control-UE70J.pdf

3. 機能・性能概要

3方式の対応機能の概要と、各シリーズの最小コマンド間隔のテスト結果は下表の通りです。

項目	AW via RS422	AW via IP	Web Control via IP
回転台制御	Yes	Yes	-
カメラ制御	Yes	Yes	-
カメラ情報の更新通知	Yes	Yes	-
カメラ情報の一括取得	-	Yes	-
映像配信制御	-	-	Yes
ネットワークプロトコル設定	-	-	Yes
認証設定	-	-	Yes

最小コマンド間隔目安（条件：ストリーミング出力なし、1台のカメラと1台のコントローラ）

シリーズ	AW via RS422	AW via IP	Web Control via IP
UE150 シリーズ	40ms	40ms	40ms
HE130 シリーズ	45ms	80ms	40ms
HE70 シリーズ	45ms	45ms	40ms

注：本データは、特定条件でのテスト結果です。条件によって変動するため数値を保証するものではありません。接続台数やコマンドの種類に依存して応答時間も異なります。実際のシステムにて十分確認の上、コマンド間隔を設定してください。

変更履歴

Revision	変更項目	発行日
1.00	初版	2019/8/28
1.01	一部 URL 変更（HE75 追加、UE150 最新情報に対応）	2019/9/24